施設ナビ

洪水を防ぎ、大切な水を安定供給

私たちの日常生活の中で、炊事や洗濯をするにも、農作物を育てたり工業製品を作るにも、水は欠くことのできない貴重な資源です。これらの水は、河川や地下水を水源としていますが、日照りが何日も続くと河川の水が減り、地下水が下がり、地域社会に大きな影響を与えることになります。
いつでも、安定した水を農地や工場、家庭に供給するために印旛沼開発施設を管理すると同時に、沼周辺を洪水から守るために、沼の各所に設けられた排水機場、水門を適切に操作し印旛沼の水位を調節し管理しているのが「水資源機構千葉用水総合管理所」です。

↑①印旛水門（国土交通省管理）
利根川と長門川の接点に設けられた施設で、利根川の洪水時にゲートを閉めます。 MAP-2 L-1

②印旛機場→
洪水の時や利根川の水位が上昇した時に、沼や長門川があふれないように、ポンプを運転し利根川に排水する機場です。 MAP-2 L-1

←③酒直水門
印旛沼の水位を、かんがい期（5月～8月）Y.P.2.50m、非かんがい期（9月～4月）Y.P.2.30m に保つよう、水門の開閉により、水位調整を行っている水門です。
MAP-2 M-4

水資源機構のイベント情報
独立行政法人
水資源機構
千葉用水総合管理所
ナビ
MIZUSHIGENKIKOU

④酒直機場→
印旛沼の水が減ってしまった時に、ポンプを運転して、沼の水位が一定になるまで利根川の水を注水します。
MAP-2 M-4

↓⑤印旛捷水路
北印旛沼と西印旛沼を結ぶ水路。

また、捷水路のサイクリング道路脇には、ナウマン象発掘地点記念碑があります。
MAP-4 K-9

⑥舟戸水位観測所→
印旛沼の中には、このようなタイプの水位計が５カ所に設置され、水位を観測しています。 MAP-3 G-12

←⑦大和田機場
洪水の時に、沼の水位を下げるため、ポンプを運転し東京湾に排水する機場です。 MAP-5 A-16

モモイロペリカン・カンタ君

吉高機場船着き場に行くとカンタ君に会えるかもしれません。
1994年に印旛沼にやって来たカンタ君、もうじき20年を迎えます。 MAP-2 L-6

写真提供：水資源機構千葉用水総合管理所

イベントナビ

大和田機場さくら祭り

MAP-5 A-16

大和田機場の役割を一般市民の方々に広く知っていただくために、毎年桜の開花時期に合わせて機場敷地内を開放し、排水ポンプ試運転の見学等をしていただくものです。
（※気象条件等により、ポンプの試運転不可有り）
新川と花見川の分岐点に位置する大和田機場は、印旛沼の水が増水したときに東京湾へ排水するため昭和 41 年に建設された施設で、桜の木は機場完成時に植樹されたものです。

場所：八千代市村上 3139　水資源機構千葉用水総合管理所内
開催：4月上旬
問合せ：総務課　☎(047)483-0722
[HPｱﾄﾞﾚｽ]http://www.water.go.jp/kanto/chiba/inde

印旛沼ナビ

印旛沼サイクリングロード

印旛沼の水辺の風を感じながら、東京湾から利根川方面までの全長 27.3kmを走れます。正式には「一般県道 406八千代印旛栄自転車道線」。印旛沼の湖畔を楽しむメインロードです。

県立印旛沼公園

MAP-3 G-12

鎌倉時代の師戸（もろと）城址の小高い丘から印旛沼を一望できる 5.3haの公園。花木園、芝生広場、野球場にも利用できる自由広場があり、家族やグループで四季の移ろいを楽しめます。

千葉県水産総合研究センター内水面水産研究所

MAP-3 G-13

内水面とは、海面に対する内陸水面、淡水域の湖沼河川の総称。千葉県には漁場として利用されている 60 水系の河川や湖沼があり、そこには、19 の漁業協同組合の漁師さんたちが漁業を営み、生活の糧としています。
漁場となっている川や湖沼をもっと上手に利用することを考えて調査や研究を行っています。
印旛沼を中心とした魚類・漁具の展示を無料で見学できます。
※土日祝祭日、年末年始を除く月～金曜日の 9:30～16:00　☎(043)461-2288

印旛沼のイベント情報
印旛沼周辺
ナビ
INBANUMA

水草の再生

印旛沼の水質浄化を進めるために、かつて印旛沼の水辺に繁茂していた水草を再生させて水質の改善を図っています。水草は、水質の浄化の他、生物のすみか・隠れ家としての役割を持ち、美しい沼の自然景観をつくっています。

県立房総のむら

MAP-2 O-4

「ふるさとの技体験エリア」は、武家・農家・商家などが再現され、房総の伝統的な生活様式や技術が体感できる体験型博物館。
豊かな自然に囲まれた「風土記の丘エリア」は、復元古墳「竜角寺古墳群第101号古墳」や風土記の丘資料館などがあります。
※月曜休館（休日の場合は翌日休館）　☎(0476)95-3333

いきものナビ

印旛沼には、コイ・フナの仲間が最も多く、ハゼ類などを含め少なくとも約 40 種類の魚類が生息しています。
鳥類では、カモ類、シギ・チドリ、カワウ・オオバンなど水鳥を中心に 124 種が確認されています。

ゲンゴロウブナ

コイ

ヨシノボリ

モツゴ

テナガエビ

ブルーギル

カルガモ

オナガガモ

ダイサギ

アオサギ

コサギ

カワウ